

平成18年度 6月補正予算案の概要

京 都 府



2期目のスタート予算

安心・安全、希望の京都づくり

3つの重点課題

- ◆ 府民生活の安心・安全の確保
- ◆ 京都の力を活かす希望ある地域づくり
- ◆ 府庁の経営改革の推進

今後4年間の施策展開の幕開け

府民の安心・安全



①府北部への医師派遣（医師バンク）

京丹後市に産婦人科医を派遣（12百万円）

北部地域等医療機関

医師派遣

2病院からの派遣必要経費を計上

京都府医師バンク

全国公募

府立医科大学

府内医療機関

（18）当初：体制整備



②地域防犯力の向上（交番機能の強化）

地域との連携

⇒「子ども・地域安全見守り隊」など地域住民との協働の推進（当初予算）

顔の見える交番

⇒現地・現場への警察官の配置を推進
（当初予算）

犯罪防止・予防機能を強化

交番相談員**60人**増員（6月補正）（94百万円）



③健康長寿日本一の推進

健康長寿推進の一環として、 がん医療水準を向上

①がん診療連携拠点病院機能の整備（15百万円）

➡がん対策戦略推進会議（仮称）を設置し、関係機関と協働体制を構築

➡府立医科大学附属病院を都道府県がん診療連携拠点病院に指定

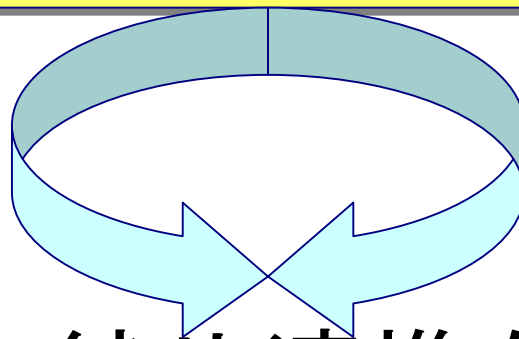
②がんの早期発見・早期診断に有効な高度診断機器（PET／CT等）を府立医科大学に整備（360百万円）



④こどもや高齢者のための基盤整備

小学生の通学路の安全確保
歩道のバリアフリー化

など



地域の絆や連携を支える
小規模な道路等社会基盤の整備を促進

(1,000百万円)

子どもと家庭の
安心・安全



①こども育み総合対策の推進

(3百万円)

①子育て支援のための条例制定

⇒ 社会全体で子育てを支援する条例の検討

②子育てパスポート事業

⇒ 協賛企業の特典を受けられる子育てパスポート事業の仕組みづくりの検討

③乳幼児医療費助成

⇒ 乳幼児の健康保持・増進と保護者の経済的負担の軽減についての検討



②家庭支援総合センターの整備

元洛東病院跡地に家庭問題等に関する
総合的な支援機関として
「家庭支援総合センター（仮称）」
の整備を検討（1百万円）

検討内容

児童相談所、婦人相談所等の統合
東山警察署等との連携 など

早期着工が図れるよう元洛東病院の解体を併せて実施
(450百万円)

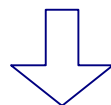
京都の力を活かす
希望ある地域づくり



① 中小企業金融対策の推進

商工会・商工会議所の経営指導を活用した
「商工会等連携経営改革支援制度（いきいき経営改革サポート制度）」の創設

→（保証料率の引下げ）



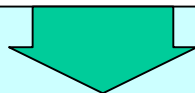
府、商工会・商工会議所、信用保証協会の
一層の連携による中小企業の経営支援

（預託金3,000百万円）



②北部産業活性化拠点の整備

- ①ものづくり人材の確保・育成機能の強化
- ②技術支援機能の強化
- ③産学公連携による研究開発支援機能の強化



- ①綾部拠点の新設
- ②公設試験場の再編・拡充による京丹後拠点の新設
- ③既存の拠点とのネットワークの強化

(10百万円)

6月

- ★技術支援・産学公連携ネットワークの事業設計
- ★ものづくり人材の拠点整備の検討





③ 京都の力を活かす地域づくり

中小企業のチャレンジ支援

(100百万円) (1億円の研究開発助成)

観光未来づくりの推進

(7百万円)

京都映画・映像産業の魅力発信

(3百万円)

中心市街地の賑わいづくりの支援

(5百万円)

など

環境・文化の創造



①ウッドマイレージ事業の推進

緑の交付金制度（仮称）の創設（10百万円）

「緑の工務店」が

ウッドマイレージCO2認証木材を使用し

府内に**住宅**を建設した場合に交付

建設住宅には
環境にやさしい住宅認証マーク（仮称）
を貼付



②府民参加の森づくり事業の推進

(6百万円)

森林づくり活動を推進する関係者で

「(社)京都モデルフォレスト協会(仮称)」を設立し

府民ぐるみで京都モデルフォレスト運動を推進

- ◇寄附金、ボランティア等による森林づくり活動への参加の呼びかけ
- ◇企業募金等の受入(基金設置)
- ◇理解促進のための普及啓発



③国民文化祭の開催準備

(2百万円)

- ◆開催準備委員会の設置
- ◆広域振興局・市町村との連携体制の構築

19年度～
23年度

基本構想、
実施計画の策定
国民文化祭開催

さらに
5つの京都づくり
の政策推進



政策調整推進費の創設

中期ビジョンの実現に向け、これから事業着手等が必要なものについて、アクションプラン方式で事業化の検討、調査等を実施（12百万円）

推進対象

がんばる中小企業応援条例
鴨川条例
絶滅危惧種等の保全条例
自転車安全利用促進条例
伝統産業協働バンク
京都版グリーンシティ
太秦映像プロジェクト

セーフコミュニティ
子どもの健康支援
NPO活動の支援
京もの愛用券事業
就労支援のためのジョブパーク
健康長寿対策
等

府庁の経営改革 の推進



《府庁の経営改革の推進》

◇ 経営改革プランの強力な推進

～行政経営改革推進本部の設置～

- 内部事務のアウトソーシングの推進
(7百万円)
- 事業仕分けの実施



補正予算の規模

一般会計 16,018百万円

6月補正後予算額 814,840百万円

〔参考：⑰6月補正後 817,068百万円〕

特別会計 391百万円

〔医科大学および附属病院特別会計〕